

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai



表紙 ◆ 朝日と朝霧かかる幌加内

CONTENTS

- 町長・議長年始の挨拶… 2・3
- 新年名簿… 4～7
- news spot(ニューススポット)… 8
- information(インフォメーション)… 9～11
- 平成27年の主なできごと

<http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/>

JANUARY 2016

1

No.72 1

新年あけまして おめでとうございます

年頭のごあいさつ

幌加内町長

細川 雅弘



新年明けましておめでとうございます。
います。

町民の皆様には、健やかに新春
をお迎えのことと心からお慶び申
上げます。

また、日頃より町政の各分野に
わたり、深いご理解とご協力を賜
り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、統一地方選挙の年であ
り、不肖私も幌加内町長として当
選の栄に浴し、8ヶ月余りを経過
したところでありますが、行政課

題が山積する中その責務の重さを
改めて痛感しております。本町の
発展と住民福祉の向上に全力を尽
くしていきますので、引き続きど
うぞよろしくお願いします。

昨年を振り返りますと、国際的
には、フランスなど世界各地での
テロ、ネパールでの大地震、国内
では台風17号の影響で茨城県内河
川の堤防決壊による犠牲者があ
り、町内でも、10月に暴風による
家屋破損や農業被害が出るなど、
多くの自然災害が目立った年であ
り、平和で安心安全な生活の必要
性を痛感いたしました。

また、長崎県の「軍艦島」を含
む「明治日本の産業革命遺産」が
世界文化遺産に登録されたことや

体操の世界選手権男子団体が37年
ぶりに優勝するなど世界に誇れる
喜ばしい出来事もありました。

町内では、10年近く議論を行っ
てきた「病院再編」のルールがよ
うやく敷かれ、診療所と地域密着
型特別養護老人ホームが着工され
ました。今年の開業に向け予定通
り工事は進んでおりますが、マン
パワーの確保や診療所の無床化、
休日医療の対応など町民の方々の
不安を払拭することを最優先に対
策を講じて参りたいと思ってお
ります。

基幹産業の農業では、水稻は前
年並みの収量ですが、そばは収穫
時期の暴風雨の影響があったもの
の、反収1.8俵と前年の4割増しと
なり、農業所得全体も平年並みを
見込めるようであります。また、
TPP協定の合意は、深刻な打撃
を与えることが懸念されますが、
所得や人材の確保に向け、早い時

期からの対策が必要不可欠と考え
ております。

行政では、第7次総合振興計
画の推進や国が進める地方創生
の「地方版総合戦略」を柱とし、
まずは町民との対話を重視し、地
域資源の掘り起こし、有効活用す
ることで雇用の場を増やすととも
に、子育て、地域活動等で幅広く
連携し、「バランスとメリハリを
考慮しながら活力のある幌加内」
「安心、安全で暮らせるふるさと
幌加内」を目指し、まちづくりを
進めて参りたく、皆様方の一
層のご理解を賜りたく存じます。
結びに、平成28年が町民の皆様
にとりまして、輝かしい年となり
ますことをご祈念し、年頭のご挨拶
と致します。

新春のご挨拶

幌加内町議会議長

小川 雅 昭



新年明けましておめでとうございます。
います。

町民の皆様には、ご家族おそろいで希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より町政に、町議会に對しましてご支援ご協力を賜り、心からお礼と感謝を申し上げます。

昨年は統一地方選挙が実施され、本町の議会構成も変わり、私

にとつては引き続き議会議長として、その重責を務めることとなり、議会の円滑な運営と町政のゆるぎない進展を第一に心がけて参りましたが、これからも誠心誠意努めてまいりますので、皆様の変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

さて、昨年を顧みますと、九月に開催されたラグビーワールドカップで日本は一次リーグで敗退したものの、強豪南アフリカを破るなど、史上、初めてとなる三勝を挙げ最後まで諦めず勝利を追究したチームジャパンの姿に多くの国民が感動したことを思います。

十二月には日本人二名の方がノーベル賞を受賞されるなど明る

いニュースがありました。一方、異常気象による豪雨や地震、火山噴火などの大規模災害が全国的に多発し、多数の犠牲者を出しました。災害の犠牲となられた方のご冥福とご遺族の皆様に哀悼の意を表します。

さて、昨年の本町の産業を振り返って見ますと、六月上旬の低温・日照不足、また七月下旬以降の降雨や強風の影響はありましたが、農作物全般において収量もあり、米では平年作並み、そばにおいては、三年ぶりに平年作を上回る結果となりました。今年も、生産者のご努力が実を結び、豊穡の出来秋を迎えられるようお祈り申し上げます。

本町の長年の懸案事項でありました「病院再編」につきましては、診療所と地域密着型特別養護老人ホームへ転換され、この春の開設に向けて建設工事が進められてい

るところです。町民の皆様の安心・安全を確実なものとするため、医療・介護・福祉の分野につきましては、今後も住民目線での将来展望を見据えた議会活動に努めていく所存です。

「多様化する町民ニーズへの適切な対応」、「広域化する近隣市町村との連携・共存」、「世界へ目を向けたグローバルな情報発信」など、執行機関と議会、そして町民の皆様とが一体となった「チームほろかない」としてのまちづくりを推進するため、議員一同さらに機動力を発揮し、町民の皆様の付託に応えて参りたいと存じます。

最後に、新しい年が活力に溢れ、町民の皆様の笑顔が輝く年になりますよう心から祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



2016年 元日

Horokanai 2016.1

○北海道大学北方生物園フイ
ルド科学センター雨龍研究
林 長 吉田 俊也

○郵便局

幌加内郵便局長

朱鞠内郵便局長

田中 義博

川原 誠

佐藤 保則

幌加内支店長

佐藤 保則

○北空知信用金庫

幌加内町建設業協会

会 長 三津橋 央

副 会 長 関口 俊司

事務局 長 菊地 康司

○役 場

(総 務 課)

課 長(兼) 大野 克彦

庶務係 長 新江 和夫

職員厚生係 長 兼 庶務係

三浦 依理子

財政係 長 北村 貴智

管財係 長 兼 財政係

菊地 宏

財政係 兼 管財係 兼 出納室 出納係

小林 大輝

税務係 長 山本 めぐみ

税 務 係 岡久 貢太

情報管理係 長 兼 庶務係 兼 防災係

兼 広報統計係 椿 英万

広報統計係 長 兼 防災係 長 兼 情報
管理係 兼 税務係

高木 敏光

(出 納 室)

会計管理者 大野 克彦

出納係 長 岡田 由美

支 所 長 竹脇 剛

係 渡邊 義夫

(地域振興室)

室長(副町長) 村上 悟

主幹 兼 そば振興係 長

野口 卓也

企画調整係 長 兼 地域振興係 長

加藤 洋恵

そば振興係 兼 企画調整係 兼 地域

振興係 飯沼 剛史

地域振興係 兼 企画調整係 兼 そば

振興係 梅津 孔希

(産 業 課)

課 長 村上 雅之

課長 補 佐 山本 久稔

農政係 長 兼 畜産係 長

伊藤 宗徳

農業振興係 長 相澤 雅彦

農政係 兼 畜産係 兼 農業振興係

藤本 尚弥

地籍係 長 (併) 柏原 潤

地籍係 (併) 北村 卓也

係長(土地改良区派遣)

堀川 剛史

商工観光係 長 兼 水産係 長 兼 林務
係 長 野村 道宏

(農業技術センター)

農業技術センター 長 (兼)

村上 雅之

農業技術センター 次長 (嘱託)

笠井 博文

農業技術センター 事務長 (兼)

山本 久稔

(住 民 課)

課 長 竹谷 浩昌

主幹 兼 住民生活係 長 事務取扱

加藤 誠一

環境衛生施設係 長 兼 環境衛生係 長

山谷 弘一

環境衛生係 兼 戸籍年金係

佐藤 雪枝

戸籍年金係 長 兼 環境衛生係

加藤 美幸

主幹 兼 国民健康保険医療係 長 事務

取扱 兼 後期高齢者医療係 長 事務

取扱 内山 渉

国民健康保険医療係 兼 後期高齢

者医療係 兼 戸籍年金係 兼 住民生

活係 西山 慎也

(建 設 課)

課 長 小野田 倫久

課長 補 佐 兼 技術係 長

石黒 政士

管理係 長 兼 土木係 長

山田 英樹

建築係 長 兼 水道係

藤田 夏樹

水道係 長 兼 下水道係 長 兼 土木係

高田 英樹

建築係 兼 土木係 兼 管理係

奥 智之

水道係 兼 下水道係

大家 優

(除雪センター)

所 長 木下 敏夫

(保健福祉課)

課 長 中河 滋登

課長 補 佐 木下 八代恵

介護保険係 長 安芸 修

あんしん介護係 長 兼 介護保険係

北村 康栄

しあわせ福祉係 長

松岡 剛

すこやか保健係 長 兼 住民課 国民

健康保険医療係

伊藤 理加

すこやか保健係 主査 兼 住民課 国民

健康保険医療係

宮内 智子

すこやか保健係 兼 しあわせ福祉

係 兼 住民課 国民健康保険医療係

本間 絢

すこやか保健係 兼 住民課 国民健

康保険医療係 寺林 和哉

介護保険係 兼 あんしん介護係

荒 洸佑

栄養士(兼) 岩井 淑恵

(保健福祉総合センター)

センター 長 (兼)

大山 和彦

事務長 (兼)

中河 滋登

○教育委員会

教育次長 清原 吉典

学務課 長 兼 学校教育係 長 兼 総務

係 長 岩本 美佐江

総務係 主査 三上 賢逸

学校教育係 兼 社会教育係

長谷川 広恵

英語指導助手

ジョナサン・ジェンキンス

社会教育係 長 塚田 裕紀

社会教育係 主査 鈴木 千尋

生涯学習推進アドバイザー

水上 尚澄

事務長 (高校) 高田 美穂

○学校給食センター

所 長 清原 吉典

次 長 三上 賢逸

技術係 主査 佐藤 和俊

栄養士 (栄養教諭)

土田 早苗

○国民健康保険病院

院 長 森崎 龍郎

事務 長 藏前 裕幸

庶務 係 長 丹波 洋幸

医事係 長 金森 愛華

薬局長 (嘱託) 杉山 修一

X線検査室 長 永森 浩司

理学療法士 小本 剛

庶務係 主査 兼 柔道整復師

堀 秀樹

看護師 長 水谷 裕美

看護主任 本家 春佳

〃 白土 優子

〃 本間 里美

〃 坂本 裕貴

〃 野英 恵

〃 佐藤 淳

〃 長谷川 広恵

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央

〃 堀 直央





平成27年度 町政懇談会

11月9日（月）から11月30日（月）まで町内10会場において、平成27年度町政懇談会が開催されました。今年度の町政懇談会では10月から始まったマイナンバー制度の概要や地域密着型特別養護老人ホームや町立診療所建設による病院再編などの説明が行われました。また、町政全般に関する懇談も行われ、多くの要望や意見が出されました。出された要望や意見は各担当課等で検討を行い、今後の町政に反映していくこととなります。



幌加内小学校 児童そば打ち体験



12月2日（水）、幌加内小学校4年生の児童12名が幌加内高校においてそば打ち体験を実施しました。これは総合学習の一環として、地域の特色ある産業を学習するというもので、児童はこれまで校内の農園でそばの栽培や収穫作業を行ってきました。

この日は収穫したそばを石臼でそば粉にしてから、そば打ちに臨みました。最初は作業に戸惑う児童もいたものの、幌加内高校生からのアドバイスと一緒に作業を行いそばを完成させていきました。



町長への手紙

第2回手紙内容紹介



手紙①

コンビニはいつ出来るの？
今は若い世代だけでなく、高齢の方、観光、子どもの急病の対応にも必要。産業等の企業が増えたり独身者の働く人が来ない。



お答え①

過去に設置に向けた話し合いがもたれた経緯がありますが、用地などの問題で中断しています。また、国の関係機関の出先の設置要件にもコンビニがあること等が明記されており、若者のみならず、近年は高齢者の方にとってもなくてはならない存在と認識しています。

町民の多くの方からも強い要望がありますが、町としては、既存の商店も含め一業者に格別な支援をすることにはなりません。情報提供などは積極的に行っていきます。町民の方のコンビニ設置要望は24時間営業、簡単な飲食



手紙②

道の駅について景観や冬季の除雪が悪い。町として盛り上げる感じがまったくしない。道の駅は非常に大切なものだと思うので是非活用して欲しい。



お答え②

道の駅は本町の「顔」ともいえる大変重要な位置づけにある施設です。草刈や除雪の体制がきちんとしていないのご意見は、利用者からも寄せられており、指定管理者の「ほろかない振興公社」とも協議をし、適切な管理に向けて改善いたします。

個人番号カード用 写真撮影を実施します。

すでに個人番号の通知カードの発送が 10 月から始まり、町内ほとんどの世帯で発送が終了しています。

それに伴い、**任意で交付を受けることが出来る個人番号カード**に使用する写真撮影を以下の方を対象に実施しますので、個人番号カードの交付を受けようと考えている方は是非この機会をご利用ください。**(注意：個人番号カードの作成は強制ではありません)**

●**対象：高齢者や障がい者など自分自身で町外に行き、写真を撮ることが困難な方で、個人番号カードを作成する予定がある方。**

※年齢、障がいの程度等は問いません。

●**費用：300 円（1 人）** 撮影後出納窓口で使用料を納入してください。

●**時間：平成 28 年 1 月 18 日（月）・19 日（火） 午後 1 時から午後 4 時まで**
平成 28 年 1 月 20 日（水） 午前 9 時から 12 時まで

●**場所：中央公民館 1 階 第一和室**

※北部地区在住の方につきましては、平成 28 年 1 月 25 日（月）から 29 日（金）まで朱鞠内支所にて撮影を実施しますのでそちらをご利用ください。

【お問い合わせ先】 役場総務課 ☎ 35-2121
役場朱鞠内支所 ☎ 38-2211

住民税・確定申告の受付期間は 平成28年2月16日（火）から3月15日（火）までです。（土日除く）

平成 28 年 1 月 1 日現在、幌加内町に住んでいる方は、住民税の申告または確定申告により、平成 27 年中の所得を申告していただくことになっています。申告をされないと、所得証明が発行されなかったり、国民健康保険税の軽減制度が適用されなかったりする場合があります。忘れずに申告してください。

□住民税の申告が必要な方

●平成 28 年 1 月 1 日現在、幌加内町に住民登録されている方

※ただし、次の項目に該当する方は必要ありません

①確定申告をしている方

②事業所等から給与支払報告書が提出され、年末調整をした給与以外に所得のない方

□確定申告（所得税の申告・還付申告）が必要な方

●サラリーマンで給与の年収が 2 千万円を超える方

●給与以外の所得金額が年間 20 万円を超える方

●2 ヶ所以上から給与を受けている方

●事業をしている方、地代や家賃収入（不動産収入）のある方

●土地や建物（不動産）を売った方

●給与所得者で、年の途中で退職された方

●平成 27 年中に医療費控除の対象となる医療費の支払いがある方

※医療費控除を受ける方（平成 27 年中に支払った医療費から、保険金等で補填される金額を差し引いた残高が 10 万円以上、又は所得の 5 % 以上である場合）

住民税申告、確定申告（所得税の申告・還付申告）に必要なもの

●印鑑（認印で可）

●農業所得、事業所得、不動産所得などがある方…収入・支出（経費等の内訳）がわかる書類

●給与所得、年金所得などがある方…給与所得源泉徴収票、公的年金源泉徴収票

●生命保険料等の控除を受ける方…保険料支払証明書

●医療費控除を受ける方…医療費の領収書

●国民年金保険料の社会保険料等控除を受ける方…日本年金機構交付の証明書

□住民税の住宅ローン控除の適用を受けるためには、毎年申告が必要となります！

●平成 28 年 1 月 1 日現在、幌加内町に住民登録されている方で平成 27 年分の所得税から控除しきれない住宅ローン控除額が発生した方は、平成 28 年 3 月 15 日（火）までに、「町民税道民税 住宅借入金等特別税額控除申告書」を提出してください。

【詳細は】

●**住民税 役場総務課税務係 ☎ 35-2121（内線 115）**
●**所得税 深川税務署 ☎ 0164-23-2191**

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費及び医療費通知■

■ 高額介護合算療養費

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合は支給されません。

◆ 自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額
3割	現 役 並 み 所 得 者	67 万円
1割	一 般	56 万円
	住 民 税 非 課 税 世 帯	区分Ⅱ（※1） 31 万円
		区分Ⅰ（※2） 19 万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、幌加内町役場住民課後期高齢者医療係までお申し出ください。

■ 医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。次回の発行は平成28年3月末（平成27年7～12月診療分）に行います。

◆ 新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または幌加内町役場住民課後期高齢者医療係へご連絡ください（電話でのご連絡だけで手続きできます）。

○すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方には、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

○この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。

※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

お 問 い 合 わ せ 先

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目

国保会館6階

電話 011-290-5601

幌加内町役場

住民課 後期高齢者医療係

電話 0165-35-2124

人間ドック 受診助成事業のお知らせ

幌加内町に住所を有する35歳以上の方を対象に、人間ドック費用の一部を助成しております。

助成額 人間ドック受診料のうち20,000円を限度に助成します。

※助成は年度内（平成27年4月～平成28年3月まで）に1回のみです。

※平成28年3月までに受診された方は、平成28年4月末が申請の締め切りとなりますので、忘れずに申請してください。

※各種の健康保険等から人間ドック受診に係る費用負担を受けた場合は、これを差し引いた額になります。費用負担額について不明な場合は、受診先の医療機関等に確認させていただく場合もございますので、ご了承ください。

※平成26年度から町外医療機関で受診した場合も助成の対象となっています。

申請方法

- ・幌加内町国保病院でドックを受ける際は、受診日当日に病院窓口で申請書を記載していただきます。
- ・町外の医療機関を受診した場合は、一度医療機関で支払いをしていただいてから、役場の窓口で払い戻しの申請をする必要があります。

必要書類

- ①人間ドックにかかった費用の領収書
- ②各種健康保険等から人間ドックに係る助成を受けた場合には、助成額がわかる証明書
- ③人間ドック健診データの写し
- ④印鑑
- ⑤振込先の金融機関がわかる書類（通帳等）

申請窓口

- ① 幌加内町国民健康保険の被保険者 及び 後期高齢者医療保険被保険者の方

役場住民課 ☎ 35-2124

- ② ①以外の社会保険加入者の方

アルク保健福祉課 ☎ 35-3090

暴風雪による事故の防止 ～冬を安全に過ごしましょう～

暴風雪により雪が風に巻き上げられることによる視界不良や、吹きだまりによる事故が発生しています。

次のことを心がけましょう。

●暴風雪による被害に遭わないために

- ・最新の気象情報・道路情報を確認・停電に備えて懐中電灯・携帯ラジオ等を用意する。
- ・暴風雪が予想されているときは、外出を控える。
- ・車には、立ち往生を想定してスコップやけん引ロープを準備する。
- ・暖房器具の給排気口が雪でふさがれていないか確認する。

●もしも暴風雪に遭遇してしまったら

- ・歩行中は飛散物に注意
- ・車が立ち往生したときは、ハザードランプを点灯し後続車に追突されないよう注意する。
- ・車内で救助を待つときは、エンジンを停止し、防寒着などで体温低下を防ぐ。

【お問い合わせ先】

北海道総務部危機対策局

危機対策課防災グループ

☎ 011-204-5088（ダイヤルイン）

国有林モニター募集

林野庁北海道森林管理局では、国民の皆様は国有林の役割等を理解いただくとともに、国民の幅広い意見を把握し、国有林野の管理経営に役立てるため、平成28・29年度の「国有林モニター」を下記のとおり募集します。

■募集定員 48名

■依頼期間 平成28年4月～平成30年3月（2年間）

■依頼内容 ・国有林や森林・林業に関するアンケート調査への回答。・モニター会議・現地見学会への出席。・国有林野の管理経営に関する意見・提言などの提出など

■応募資格 北海道にお住まいで国有林に関心のある満20歳以上の方（平成28年4月1日現在）

※平成26年・27年にモニターになられた方や常勤の国家公務員等は応募出来ませんので事前にご確認ください。

■募集期限 平成28年2月26日（金）（必着）

■応募方法 次の必要事項をご記入の上、郵送・ファックス・メールのいずれかの方法でご応募ください。（1）氏名（ふりがな）、（2）性別、（3）住所（郵便番号）、（4）生年月日・年齢、（5）職業、（6）電話番号、（7）国有林モニターをしたきっかけ（〇〇新聞、〇〇のホームページなど）、（8）応募理由（100字程度）

※ご応募いただいた個人情報、国有林モニターに関する目的以外には使用いたしません。

■応募先 〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番 北海道森林管理局 企画課 国有林モニター担当

☎ 011-622-5228、ファックス 011-622-5194、

Eメール h_kikaku@rinya.maff.go.jp

平成27年 幌加内町の主なできごと

1月

- 8日 幌加内消防出初式
- 9日 朱鞠内湖漁協安全祈願祭
- 11日 成人式・中学校女子剣道部
北海道中学校新人剣道大会 全道3位入賞
- 13日 中学校女子剣道部・スキー部活動報告
(町長へ)
- 児童・生徒書初め大会
- 21日 町功労者・産業貢献者表彰式

2月

- 6日～8日 ジャパンエキスポinタイランド
2015 出展(タイ・バンコク)
- 7日 母子里クリスタルパーククリスタルピー
クスライトアップ
- 18日 そば料理講習会

- 22日 幌加内町下の句百人一首大会
- 23日 幌加内町農業関連試験研究報告会

3月

- 1日 幌加内高校卒業式
- 7日 幌加内消防団普通救命講習会
- 13日 幌加内中学校卒業式
- 15日 第7回ほろたちジュニアアルペン
競技大会
- 地域交流イベント「母子里と出会う旅」
- 18日 朱鞠内小学校卒業式
- 19日 幌加内小学校卒業式
- 23日 みゆき保育所卒園式
- 幌加内町農産物低温貯蔵施設「雪乃御
殿」初の雪入れ(写真①)
- 28日 双葉保育園卒園式



4月

- 1日 双葉保育園入園式
- 5日 TokoCup第17回ほろたちジャイアントスラ
ローム競技大会
- 6日 幌加内小学校・朱鞠内小学校・幌加内中学
校入学式
- 8日 幌加内高校入学式
- 12日 北海道知事選挙投票開票日
- 13日 みゆき保育所開所式
- 18日 札幌ほろかない会総会
- 22日 春の防火パレード
- 26日 幌加内町長選挙・幌加内町議会議員選挙投
票開票日
- 27日 細川町長初登庁
- 28日 交通安全町民緊急集会

5月

- 8日 町内合同清掃活動
- 13日 幌加内町観光協会総会

- 15日 商工会総会
- 16日 あさひかわ幌加内会総会
- 17日 地元再発見モニターツアー(写真②)
- 21日 春の交通安全・林野火災予防パレード
- 22日 朱鞠内湖湖水開き
- 24日 創立30周年記念 東京幌加内会総会
- 25日～29日 幌加内中学校あいさつ運動週間

6月

- 1日 双葉保育園交通安全教室
- 6日 幌加内中学校体育大会
- 7日 ほろかない湖公園開き
- 13日 幌加内小学校運動会
- 14日～28日 厳寒清流さらしそば販売
- 20日 朱鞠内小学校(三自治区連合)運動会
- 21日 三頭山山開き登山
- 幌加内剣道スポーツ少年団 中学生女子
の部 北部北海道剣道大会初優勝

7月

- 1日 戦没者追悼式
- 2日 青少年非行防止・社明運動合同町内パ
レード
- 3日 文化講演会(講師:工藤じゅんき氏)
- 17日 幌加内町地域密着型特別養護老人施設地
鎮祭
- 21日 成人大学講座第1講(講師:佐藤公二男
氏)
- 22日 文化連盟芸術鑑賞会「モンゴルウラン
バトルサーカス団」来日公演
- 28日 幌加内消防演習
- 29日 ウェルカム赤ちゃん事業記念品贈呈

8月

- 1日 農村交流ネット21in幌加内
第34回朱鞠内湖湖水祭
- 1日・2日 幌加内中学校女子剣道部 全道大
会準優勝

- 1日～30日 第4回政和アートフェス
- 15日 厳寒まつり
- 21日 全国高校生そば打ち選手権(幌加内高
校:団体準優勝)
- 26日 第6回幌加内自治区町内会対抗パークゴ
ルフ大会
- 29日・30日 第22回幌加内町新そば祭り(来場
者:4万9千人)

9月

- 5日 幌加内中学校学校祭
- 12日 ほろかない町新そば祭りファン感謝祭
(土日開催～10月25日まで)
- 13日 双葉保育園運動会・ツールド北海道開催
(江丹別峠～幌加内峠)
- 25日 平成27年度金杯授与式
- 26日 地域交流イベント母子里と出会う旅(写
真③)



10月

- 2日 平成27年度福祉のつどい・老人のつどい
- 10日 朱鞠内小学校学芸会・ピオトープフォー
ラムin厳寒の地幌加内
- 17日 幌加内小学校学芸会
- 20日 交通安全町民集会・交通安全啓発・秋の
防火パレード
- 22日 生涯学習フェスティバル児童芸能発表会
- 23日 幌加内町福祉スポーツ大会
- 24日 産業祭
- 30日 上川管内へき地教育研究大会(会場:朱
鞠内小学校)

11月

- 1日 生涯学習フェスティバル ピアノ発表会

- 3日 生涯学習フェスティバル一般芸能発表会
- 7日 コンサートin朱鞠内
- 8日 第6回郷土うたの集い
- 9日～30日 町政懇談会(町内10会場)
- 15日 第27回町民ミニバレー大会
- 24日 税を考える週間書道展表彰式
(町内各学校)
- 25日 ほろたちスキー場安全祈願祭

12月

- 6日 双葉保育園お遊戯会
- 11日 自治区長会議
- 22日 暴力追放運動街頭啓発

編集室から

新年明けましておめでとうござ
います。
平成27年の漢字は「安」で
した。
安心・安全などが思い浮かぶ
漢字ではありますが、中々それ
を確保するのが難しい世の中
でもあります。